

第6回九州保育三団体研究大会 分科会

◆ 特別分科会 今だから伝えたい“郷土”の教育力

近年、急速に少子化や核家族化が進む中、子どもたちの異年齢交流の減少や地域との結びつきの希薄化等により、地域の教育力が低下していることが指摘されています。

本県にはかつて西郷隆盛をはじめ、多くの偉人を育てあげた『郷中教育』と呼ばれる薩摩藩伝統の縦割り教育があり、その教えは今も尚、継承され続けています。

子ども達が郷土を愛し、次世代を担っていくためには、郷土への誇り、愛着の心、郷土愛の気持ちを子どもたちの心に伝えていかなければなりません。

本テーマでは歴史の力を未来へ繋ぐべく、私たち保育者にとって何ができるのか、日々の実践を踏まえながら考えていきたいと思えます。

[第1部] 基調講演「維新の原動力となった郷中教育」(9:30~12:00)

講 師 志學館大学 教授 原口 泉 氏

[第2部] パネルディスカッション (13:00~16:00)

コーディネーター：志學館大学 教授 原口 泉 氏

パネリスト： ①一般財団法人 自彊学舎 代表理事 宮内 信正 氏

②長崎県 さざなみ保育園 園長 大長 光一 氏

③大島地区子ども会育成連絡協議会 会長 保池 穂好 氏

○定 員 230名

○会 場 鹿児島サンロイヤルホテル 2階 太陽